



最上総合支庁ニュース 2025年12月号

山形県最上総合支庁



発行元 最上総合支庁総務企画部総務課
総合案内窓口
電話：0233-29-1360
FAX：0233-23-2605



高規格道路の十字連携軸の整備促進にむけて



11月10日、新庄市民文化会館において、第24回「最上を拓く高規格道路」建設促進合同大会を、最上地域の市町村長や県議会議員など、約500名の方々に御出席いただき開催しました。

大会では、国土交通省 東北運輸局 観光部次長の木内 俊典氏による「東北の観光の現状と取組について」と題した基調講演の後、地域で活躍する3名の方から、高規格道路の必要性や早期整備を期待する思いなどを意見発表いただきました。

その後、広域交流・連携に不可欠な高規格道路網の早期整備を要望する大会決議を満場一致で採択しました。

今後東北中央自動車道、新庄酒田道路、石巻新庄道路による「高規格道路十字連携軸」の整備促進に向け、地域の機運醸成を図ってまいります。

基調講演：木内 俊典氏



意見発表：佐々木 彰氏 意見発表：長澤 大輔氏 意見発表：山崎 昇氏

[建設総務課 29-1391]

第2回 最上地域議員協議会開催



11月21日、第2回最上地域議員協議会が開催され、最上地域選出の県議会議員4名の出席のもと、総合支庁における取組みや最上地域の課題について審議が行われました。

審議に先立ち、齋藤最上総合支庁長から、令和6年7月の豪雨災害からの復旧状況や若者の地域定着及び産業の人材確保など7項目について、最上総合支庁の取組みが説明されました。

その後、各委員から、観光の広域周遊、クマ被害の防止対策、若者の地元定着に向けた取組み、令和6年7月の豪雨災害からの復旧工事の進捗状況、来年度の米の作付面積の見通し、最上管内企業の倒産状況等について質疑がなされ、各分野にわたって活発な意見交換が行われました。



[総務課 29-1211]

輝く若手に拍手！最上地域農林水産業若者賞表彰式

最上地域農林水産業若者賞は、農林水産業分野で活躍する若者の優れた功績や成果、地域課題の解決に向けた取組みを顕彰するものです。これまでに23名の個人と1団体を表彰してきました。

11月26日、令和7年度表彰式が開催され、叶内勇輔さん（新庄市）と高橋広太さん（鮭川村）が表彰されました。受賞者には金山杉の額縁に収められた賞状と、副賞として最上地区の銘品詰め合わせが贈呈されました。

叶内さんは、規格外品として廃棄せざるを得なかったトマトを活用した6次産業化に取り組み、経営基盤の強化を実現しています。青年農業士としても積極的に活動しており、次世代のリーダーとして地域農業の振興に大きく貢献しています。高橋さんは、特用林産物であるエノキタケの生産において、地域資源を活用することで県内林業を持続可能なものにしています。また「プロフェッショナルきのこ山形」を通じ、産業の魅力発信に加え、地域への愛着を育む活動を展開しています。

お二人の取組みは、最上地域の農業・林業の未来を支える重要なものです。今後のさらなる活躍が期待されます。誠におめでとうございます。



[地域産業経済課 29-1309]

受賞おめでとうございます 令和7年度最上農業賞表彰式並びに記念講演会を開催

11月13日、新庄市民プラザ小ホールにおいて、最上地域農業・畜産振興協議会主催の最上農業賞表彰式が開催され、会長である山科朝則新庄市長より受賞者に賞状と記念品が授与されました。

「技術及び経営改善部門」で受賞した最上町の小野貴之氏（写真左から3人目）は、こだわりのトマト栽培を実践するとともに、「とまとやよずべえ」ブランドで6次産業化に取り組みトマトジュース等を販売しています。また、新規栽培者への技術指導や学生・生徒の受入れなど、地域農業の若手リーダーとして活躍しております。

「特別部門」で受賞した新庄市の赤間初男氏（写真左から4人目）は、最上地域及び本県のトルコぎきょう生産組織における役職を歴任し、栽培技術の改善・普及に尽力し、現在主流となっている縦箱出荷にいち早く取り組み、産地の市場評価を高めるなど、産地化・ブランド化に貢献しました。

引き続き行われた記念講演会では、「若者の農業挑戦をアシストする～3K農業から3Y農業へ、人生は敗者復活戦～」と題して、鶴岡市立農業経営者育成学校「SEADS」校長の百瀬清昭氏より講演をいただきました。

[農業技術普及課 29-1329]



最上地域みんなで子育て応援団

～みんないっしょ～親子でスポーツ！！

10月25日、新庄市の「すぽーていあ」にて、最上地域みんなで子育て応援団の主催で、親子スポーツイベントを開催しました。

今回は、アクティブチャイルドプログラム、タグラグビーなど、ちょっと難しい運動あそびを取り入れて親子でチャレンジ。難しい動きでも、パパ、ママを真似て頑張るこども達の微笑ましい姿を見ることができました。今回は10組27名の親子にご参加いただいたほか、新庄東高校の高校生6名にもボランティアとして参加してもらいました。講師の先生と一緒に各種目のお手本として頑張ったり、一緒に競技に参加してイベントを盛り上げてくれたりと大活躍してくれました。

参加した親子からは「こどもと一緒に楽しめました！」などの感想をいただきました。最上地域みんなで子育て応援団では、これからも地域の子育て支援事業に取り組んで参ります。

[こども家庭支援課 29-1245]



パパもママもみんなハッピー！我が家の共育(トモイク)プロジェクト

11月15日、女性・若者活躍推進事業として「パパもママもみんなハッピー！我が家の共育(トモイク)プロジェクト」を開催しました。

誰もが家事・育児に参画しシェアしていくことの大切さに気づいてもらうために開催された今回のセミナー。講師からは、家事・育児がワンオペになっていませんか？家事・育児は家族が成長するためのスキル、とのお話がありました。

参加者からは、「完璧に家事をこなさずとも良い。と思えることが大切。夫婦で話し合って家事育児を進めたい。」「感謝の気持ちを忘れていた。」等、自らを振り返る声が聞かれ、参加者の気づきに繋がる研修となったようです。

今日から始めよう！出来ること。「ありがとう。」の感謝の気持ちも忘れずに。

[こども家庭支援課 29-1245]



体験しよう！最上医療フューチャーラボ

最上地域では医療従事者の不足が課題となっており、最上総合支庁では、この解決に向けた取組みを進めています。その一環として、10月14日に新庄北高等学校にて「体験しよう！最上医療フューチャーラボ」を開催しました。

このプログラムには、32名の高校生が参加。最上地域の医療従事者が講師となり、それぞれの仕事の内容ややりがい、進路選択について具体的に説明しました。生徒たちは真剣な表情で耳を傾け、医療の世界への理解を深めました。

講演後には、普段経験できない医療体験学習を実施。生徒たちは実践的な学びの場で、医療の現場に直接触れる貴重な機会を得ました。

参加者からは、「将来への具体的なイメージが持てた」「実際に体験して、より医療に興味を持てた」といった感想が寄せられ、医療分野への進路選択に対する意欲が高まったことが伺えます。最上総合支庁は、こうした体験学習を通じて、将来的に最上地域の医療を支える人材の育成を目指しています。

[保健企画課 29-1257]



きゅうり産地振興に向けて「もがみきゅうり全体研修会」を開催

10月23日、鮭川村農村交流センターにおいて、最上地域のきゅうり生産者及び関係者を対象に「もがみきゅうり全体研修会」を開催しました。研修会には生産者や関係者等約50名が参加し、東京農業大学名誉教授で全国土の会会長の後藤逸男氏を講師として招き、きゅうり圃場の土づくりについて学びました。

講演では、管内のきゅうり栽培圃場の土がどのような状態になっているか、どのように施肥を改善すると良いかについて具体的な例を挙げて説明いただき、講演後には生産者から積極的な質問が出され、「自分の圃場の問題点が分かった」、「次年度の栽培から施肥を変えてみたい」という意見が出されました。

当課では、今後も、もがみきゅうりの産地強化に向けた技術支援を行ってまいります。



後藤逸男氏の講演を聞く参加者

[農業技術普及課 29-1324]



新庄・最上ジモト大学オープンキャンパス開催！



↑ 手話体験は小学生も興味津々！
← 出張販売は見事完売！

11月8日、新庄市教育の日コスモスデーにあわせて、「新庄・最上ジモト大学オープンキャンパス 2025」を開催しました。

当日は、プログラムをプチ体験できるブースの設置や、高校生が考案したお菓子の出張販売、活動に関するパネル等の展示を行いました。

小さなお子さんから大人の方まで述べ約80名の方にご来場いただき、ジモト大学の楽しさ、地域の魅力を知っていただく機会となりました。今後もさらにジモト大学の活動の輪を広げていけるよう取り組んでまいります。
[連携支援室 29-1236]

移住イベント「やまがた暮らしやま盛り相談 DAY」に出展！

首都圏の方を対象とした移住相談会「やまがた暮らしやま盛り相談 DAY」に最上地域の8市町村が出展しました。うち、11月29日に東京交通会館で開催されたDAY3に最上総合支庁も参加しました。当日はたくさんの方にお越しいただきました。

「移住を検討しているが、どこが自分に合っているのか…」「将来、就農を考えている」といった来場者の相談に対し、各市町村担当者は、地域の魅力や移住支援制度をアピールしていました。



最上総合支庁と管内8市町村は地域一体となって移住促進・情報発信に取り組んでいます。先輩移住者の生の声や各自治体の移住支援策をまとめたHP
◀「**もがみ暮らしネット**」もぜひご覧ください。[連携支援室 29-1239]

中学生職場体験

10月30日、新庄市日新中学校の1年生3名が、建設部河川砂防課へ職場体験に来てくれました。

令和6年7月の大雨で被災した真室川町、鮭川村、新庄市の各災害復旧工事の現場を周り、県の職員から被災時の状況の説明を聞いたり、実際の工事現場では建設会社の担当者から測量機械の使い方や測定方法を教わりながら、工事に必要な測量業務を体験しました。

この体験を通じて、災害が発生した場合の建設業の重要性を経験していただく貴重な機会になったかと思います。

[最上地域豪雨災害復旧対策室 29-1443]



東京都建設局来庁

11月4日、東京都建設局広報担当、人事担当が最上総合支庁に来訪され、最上地域の災害復旧の状況や支援職員の状況について取材されました。

現在も河川砂防課最上地域豪雨災害復旧対策室には東京都から1名、支援職員（奥平周志技術専門員）を派遣していただいております。鮭川村曲川地区の地すべり対策現場を担当してもらっています。

令和6年7月に発生した大規模災害における山形県の対応や、復旧に向けた職員体制など、東京都の参考にしたいということで職員への聞き取りや実際の復旧工事現場も視察されました。

これからもお互い協力しながら復旧工事を進めてまいります。



[最上地域豪雨災害復旧対策室 29-1443]

令和6年7月の大雨災害による被害の復旧状況をお知らせします

11月末現在、昨年7月の大雨で被災した施設のうち、道路や河川などの公共土木施設は約6割、農地・農業用施設は約9割、森林関係施設では約10割の施設について、災害復旧工事に着手し工事を進めています。

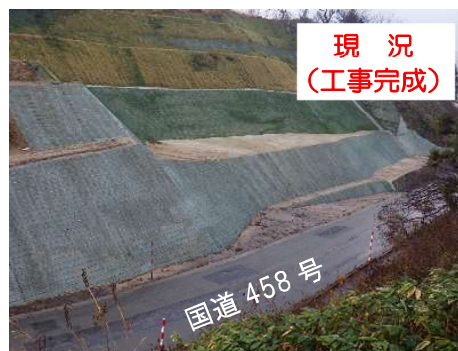
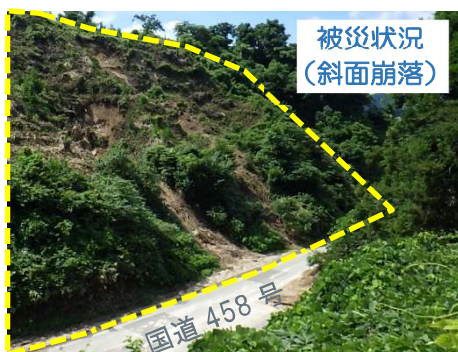
そのうち、公共土木施設の約2割、農地・農業用施設の約8割、森林関係施設では約9割の復旧が完了しました。速やかな復旧を目指して工事を進めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

1 各被災施設等の災害復旧工事の発注状況（令和7年11月末時点）

区 分	被害面積 又は箇所	契約済み又は執行中		工事完成（復旧完了）	
		面積又は箇所	執行率	面積又は箇所	完成率
公共土木施設	394 箇所	242 箇所	61 %	68 箇所	17 %
県 管 理 道 路	93 箇所	74 箇所	80 %	39 箇所	42 %
県 管 理 河 川 ・ 砂 防	301 箇所	168 箇所	56 %	29 箇所	10 %
農地・農業用施設	-	-	89 %	-	82 %
農 地	622 ha	595 ha	96 %	490 ha	79 %
農 業 用 施 設	1,828 箇所	1,707 箇所	93 %	1,515 箇所	83 %
森林関係施設	-	-	99 %	-	90 %
林 地 ・ 治 山 施 設	25 箇所	24 箇所	96 %	17 箇所	71 %
林 道 施 設	127 箇所	126 箇所	99 %	120 箇所	95 %

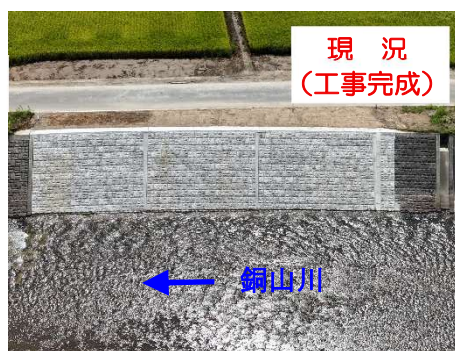
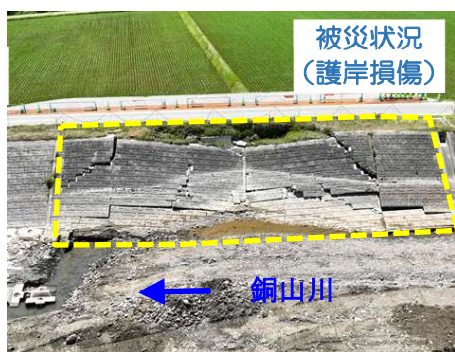
2 主な工事の進捗状況

国道 458 号（鮭川村川口地内）



土砂を撤去して植生シートで斜面を保護しました

銅山川（大蔵村清水地内）



崩れた護岸をコンクリートブロックで復旧しました

林地（舟形町堀内地内）



崩れた斜面を法枠工で復旧しています

『令和6年豪雨災害 最上地域復旧工事デジタルマップ公開中』

◆災害復旧工事個所の進捗状況（未施工、施工中、施工済）が地図上で確認できます。

道路災害復旧工事箇所マップ ▶▶



○河川災害復旧工事箇所マップ ▶▶



陸羽西線 運転再開記念イベント開催!

2026
1/18(日) 10:00-15:00

@新庄駅構内 &
最上広域交流センターゆめりあ

令和8年1月16日(金)に、令和4年5月からバス代行輸送となっていたJR陸羽西線が運転再開します。
運転再開を沿線地域の皆さまとともに盛り上げるべく、1月18日(日)に『陸羽西線運転再開記念イベント』を
新庄駅と最上広域交流センターゆめりあで開催します!



来場特典として、
運転再開記念コースター&ボールペンをプレゼント!



新庄駅

※改札内でのイベントのため、入場券 or 乗車券類が必要です。
(入場券を購入された方には、先着で記念証をプレゼント!)

◆ 出発式 (10:15 新庄発)

- ・陸羽西線が、新庄駅長と地元園児による合図で出発!
- ・出発に合わせて、新庄吹奏楽団が演奏します!



◇ お見送り (11:15 新庄発)・お出迎え (12:50 新庄着)

- ・最上地域のゆるキャラがホームでお見送り・お出迎え!
- ・こちらも発着に合わせて新庄吹奏楽団が演奏します!



運転再開後のダイヤは
こちらをチェック!



◆ 足湯体験

- ・肘折温泉(大蔵村)・羽根沢温泉(鮭川村)の温泉の素を使ったあったか〜い足湯を設置!
(足ふき用にペーパータオルを用意しています)
- ・足湯に浸かった方先着 100 名に、記念手ぬぐいと温泉の素をプレゼント!



◇ 未来創造戦士ユメリオンとの撮影会 (①11:00~11:30②12:30~13:00)

- ・人気のご当地ヒーロー『未来創造戦士ユメリオン』との撮影会を開催!
- ・撮影用に、お子様向けの駅長服も用意しています!



◆ 陸羽西線のぬり絵掲示

- ・沿線市町村の園児にが描いた陸羽西線のぬり絵を新庄駅に掲示! (~6月末まで)
- ・新庄駅以外にも、余目駅・酒田駅・陸羽西線車内に掲示します!



最上広域交流センターゆめりあ

同日開催の「ゆめりあマルシェ」とコラボ!
イベントMCは熊谷瞳アナ(鮭川村出身)が担当します!

■ 寒鰯解体ショーの開催 (①10:30~11:00②13:00~13:30)

- ・酒田日本海寒鰯まつり(1/25(日))のPRを兼ね、大迫力の寒鰯解体ショーを開催!
- ・解体の後はじゃんけん大会! 勝ち残った方には素敵なプレゼントを用意しています!



□ 地元吹奏楽団の合同演奏会 (11:45~12:30)

- ・陸羽西線沿線で活動する新庄吹奏楽団・酒田吹奏楽団の合同演奏会を開催!
(座席数に限りがあります)



■ 首都圏の人気商品の限定販売

- ・山形新幹線を活用した輸送サービス「はこビュン」で新庄駅まで運んだ、首都圏の人気商品を限定販売!
(新幹線の運行状況により商品の到着が遅れるまたは中止する場合があります)
- ・販売予定商品はコチラ



クリスピー・クリーム・
ドーナツの商品
◎オリジナル・グレーズド
ボックス(上)
◎アソートボックス(下)



キャラメルウィッチ
(TERRA CONFECT)

草だんご(高木屋老舗)



※上記写真・画像はすべてイメージです。

赤倉温泉発 朝の銀山温泉へいざなう特別タクシープラン始動

この度、県内外から多くの観光客が訪れている銀山温泉と最上地域とを結ぶ二次交通モデル事業として、標記事業をスタートしました。本プランでは、「仙峡の宿 銀山荘」にて淹れたてのコーヒーとお茶菓子でお出迎えし、清廉な朝の空気とともに特別な一日を演出いたします。詳細は二次元コードをご確認ください。

○旅行行程

[観光振興室 29-1311]

赤倉温泉発⇒銀山温泉⇒大石田駅着

○申込方法

インターネット申込限定

夜プランも近日発売予定です♪



↑詳細はこちら

赤倉温泉^発

朝の銀山温泉

「タクシー」プラン



詳しく見る→

「ジモト！大交流会」は、高校生や大学生、大人が集まり、何でも好きなことを語り合うイベントです。いろんな人とつながって、話して、世界を広げましょう！

第1部

高校生・大学生の成果発表
地域おこし協力隊の取り組み紹介

第2部

みんなで自由に語ろう！

ジモト！
大交流会
in ゆめりあ

2025.12.26(金)

13:30-16:00

ゆめりあ 花と緑の交流広場

対象

高校生・大学生等

当日参加OK

参加無料・入退場自由

ワンドリンクつき

さらに！高校生の方には
お菓子をプレゼント

[連携支援室 29-1236]

最上地域イベント情報（1月）

雪国ワンダーランド 1/10(土)～2/28(土)

新庄で本気の雪遊びしませんか？

エコロジーガーデンにて、1～2月の土日祝に開催します。スノーモービルやバナナボート体験をぜひお楽しみください。

場 所:新庄市エコロジーガーデン 北側エリア

お問合せ:新庄市商工観光課観光振興係 Tel:0233-29-5848



肘折さんげさんげ 1/7(水)

出羽三山に古くから伝わる、山伏達の年越行事。白装束に身を包み、五穀豊穡、無病息災、を祈願し、法螺貝の合図で温泉街を練り歩きます。来場者につきたて餅のふるまいもあります。

場 所 大蔵村 肘折温泉

お問合せ 大蔵村観光協会(肘折いでゆ館内) Tel:0233-34-6106



赤倉温泉 お柴灯まつり 1/10(土)

家内安全と商売繁盛を祈願！

幻想的なかがり火の灯りに包まれる赤倉温泉の冬。下帯姿の男衆が松明をかがけ雄叫びを上げながら、家内安全と商売?盛を祈願し赤倉地区を駆け巡る伝統行事『鳥追い』。松明からピラミッド型のお柴灯に点火され、大きな炎となり赤倉温泉を温かく照らします。

場 所:最上町赤倉温泉「おくのほそ道」赤倉ゆけむり館前

お問合せ:赤倉温泉観光協会 Tel:080-1660-4083



道路除雪作業についてのお願い

○深夜・早朝の除雪作業にご理解を！

通勤通学時間にあわせるため、早朝や深夜に行うことがあります。



○道路に雪を捨てないで！

道幅が狭くなり、スリップや歩行者との接触事故の原因になります。



○寄せ雪処理にご協力を！

ご家庭やご近所で協力し合い、除雪後の寄せ雪処理をお願いします。

○流雪溝の投雪ルールを守りましょう！

地区で決められたルールを守り、作業後は必ず蓋を閉めましょう。

【道路計画課 ☎29-1397】

雪害事故をなくそう

これから本格的な積雪の季節を迎えますが、毎年のように、除雪や雪下ろし作業中の雪害事故が発生しています。昨年は、管内においても除雪作業中に屋根からの落雪による死亡事故が発生しました。除雪するときは足元だけではなく上も見て安全に除雪しましょう。

命を守る除雪中の事故防止ポイント

- 晴れの日ほど要注意。屋根の雪がゆるんでいて、思わぬ落雪に巻き込まれることも。
- 排雪時の池や流雪溝などへの転落にも注意を。真のベテランこそ常に安全確保！
- 除雪機の雪詰まりの除去はエンジンを切ってから。
- 除雪機の安全装置は絶対に固定しない！

令和7年度雪害事故防止研修会を開催します

雪害事故の傾向や原因を理解し、安全で正しい雪下ろし作業などの方法を学び雪害事故防止につなげるための研修会を開催します。ぜひご参加ください。

日時：令和8年1月15日（木）10:00～12:00

場所：最上総合支庁5階講堂

【総務課防災安全室 29-1209】

安全なお風呂の入浴術



冬は入浴事故の多い季節です。特に、60歳以上の方に多く発生しています。入浴習慣を見直し、安全で快適なお風呂ライフを楽しみましょう。

安全に入浴するためのポイント

- ① 入浴前に脱衣所や浴室を暖めておきましょう
 - ・ 温度の急激な変化により、血圧が大きく変動するなど身体に大きな負担がかかります。
- ② お湯の温度は41℃以下にしましょう
 - ・ 熱いお湯は急激に血圧を上昇させます。
 - ・ ぬるめのお湯にゆっくりつかることで、リラックス効果が高まります。
- ③ 入浴前後、十分な水分補給をしましょう
 - ・ 入浴すると発汗や利尿作用が活発になります。
- ④ 入浴前、かけ湯をしましょう
 - ・ 足、腰などからお湯をかけ体を慣らしましょう。
- ⑤ 一言かけてからお風呂に入り、家族は頻繁に声をかけましょう
 - ・ 異常があった時は、早めに気づくことができます。
- ⑥ あがる時はゆっくりと立ち上がり、たちくらみなどによる転倒に注意しましょう。
 - ・ 急に立ち上がると血圧が低下します。たちくらみに注意しましょう。



【地域健康福祉課 29-1267】

ノロウイルス食中毒に注意！

ノロウイルスによる食中毒は一年を通じて発生していますが、特に冬の寒い時期に多発し、家庭での食事でも発生します。

次のポイントに注意して

ノロウイルスによる食中毒を防ぎましょう。

- 1 調理をする人の健康管理
 - ・ 症状があるときは、食品を扱う作業を避ける。
- 2 調理前などの手洗いの徹底
 - ・ トイレの後、調理前などこまめに手を洗う。
- 3 調理器具の洗浄・消毒
 - ・ 調理器具は洗剤・流水でよく洗う。
 - ・ 熱湯や塩素系消毒液で消毒する。
- 4 食品の十分な加熱調理
 - ・ 食品を中心までしっかり加熱する。
(85℃以上で90秒以上)



下記アドレス(右QRコード)のチラシも参考に！
<https://www.pref.yamagata.jp/documents/39802/hotto09.pdf>



【保健企画課生活衛生室 29-1261】